

イベント情報：東日本大震災、防災関連

報道関係各位

2015年2月23日

アジアパシフィック アライアンス × CIVIC FORCE 大規模災害支援の国際フォーラム、仙台で開催

アジア太平洋各国から災害支援のエキスパートが来日

3月14日(月)13:30～15:30 於:仙台(参加無料)

災害支援活動を専門に行う民間の連携組織「公益社団法人 Civic Force(シビックフォース)」(東京都千代田区、代表理事:大西 健丞)がメンバーとなっている国際的な地域連携機関「アジアパシフィックアライアンス(A-PAD)」は、来る3月14日、宮城県仙台市で開催される第3回国連防災世界会議(WCDRR)のパブリック・フォーラムで、「企業連携による災害支援の最前線～災害予防、支援、復興をセクターと国境を越えて実現するイノベーション」を実施します。

アジア5カ国(日本、フィリピン、インドネシア、スリランカ、韓国)の災害支援にかかわる企業とNGOの代表者が一堂に会し、国際間相互支援の事例や、企業・NGO・行政が連携して防災・災害支援を実施した好事例などを紹介します。また、国やセクターを超えた連携が機能するためのメカニズムやその可能性について参加者の皆様とともに考えます。プログラムの概要は以下のとおりです。

■日時：3月14日(土)13:30～15:30(開場13:10)

■場所：AER情報産業プラザ セミナールーム(2)

<http://www.siip.city.sendai.jp/netu/accessmap.html>

■参加費：無料

■定員：100名(先着順事前登録制)

■申込み方法：シンポジウム特設サイトから申し込み

<http://www.civic-force.org/news/news-1514.php>

■主催：アジアパシフィックアライアンス(A-PAD)

■プログラム

13:10 開場

13:30~13:40 紹介映像

オープニング 大西健丞 アジアパシフィックアライアンス (A-PAD) CEO&Civic Force 代表理事

13:40~14:05 セッション1 :

「現場の視点~企業からみた複数セクターによる災害時支援・復興支援の重要性」

【登壇者】

チャンドラ・ヴィサナゲ セイロン商工会議所 シニア事務総長補佐

シンタ・カニアワティ ユニリーバ インドネシア財団ゼネラルマネージャー

古閑由佳 ヤフー株式会社社長室 コーポレート政策企画本部長

14:05~14:30 ディスカッション

モデレーター： フィールザン・ハシム 人道支援コンソーシアム事務局次長

14:35~15:00 セッション2 : 「A-PAD が果たす役割 ~地域連携の仕組み」

【登壇者】

茶野順子 笹川平和財団 常務理事 (プログラム)

ファイザル・ジャラル A-PAD 代表理事&インドネシア災害マネジメント協会元事務局長

ルーデス・エスカンドール 市民災害支援センター 理事

パク・ヨンジン 韓国災害救援協会 事務総長

15:00~15:25 ディスカッション モデレーター： 鶴尾雅隆 A-PAD 経営企画部長

15:25~15:30 総括 桑名恵 A-PAD 事業部コーディネーター&立命館大学助教授

15:30 閉会

■使用言語 英語・日本語 (同時通訳あり)

■その他備考 参加費無料

お車でお越しになる場合は仙台AERパーキングをご利用ください。

★イベント告知欄にて、告知のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

★サミット当日の様子をご取材ください。また、来日する専門家は、個別取材に対応することが可能です。ぜひお問い合わせください。TEL: 03-5213-4930 Email: pr@civic-force.org

◆**アジアパシフィック アライアンス(Asia Pacific Alliance for Disaster Management)**

アジアパシフィック アライアンスは、アジア太平洋地域で大規模災害が起きたとき、各国・地域の企業、NGO、行政が各組織の壁を越えて連携することで、それぞれが持つ情報、人、資金、モノを各国間で共有・活用し、より迅速で効果的な支援を目指す国際的な地域機関です。2012年に設立され、現在日本、フィリピン、インドネシア、スリランカ、韓国の5カ国が参加。2014年にはフィリピンとスリランカの災害時に支援活動を展開しました。災害時の緊急支援において各国行政・企業・NGOが連携し、お互いに助け合うプラットフォームは、世界でも例がありません。

◆**Civic Force について**

国内の大規模災害を支援するプロフェッショナルチームです。企業や行政、NGOとの連携を活かして、かつてないスピードで質の高い支援を提供します。東日本大震災では、平時からの準備により、大震災発生翌日から現地入りし、大規模な支援物資の調達・配送や離島への大型カーフェリーの就航のほか、心のケアやまちづくりなど域内外のNGOと連携した活動を東北全土で展開しています。これらの活動に対して、2015年2月現在、約22億円のご寄付をいただいています。2012年からアジアパシフィック アライアンスの事務局を務める。

◆**国連防災世界会議 (WCDRR)について**

WCDRRは、国際的な防災戦略について議論する国連主催の会議で、1994年に横浜で開催されて以来、今回で3回目。3回目のWCDRRは、3月14日～18日に仙台で開催される予定で、2005年の第2回WCDRRで採択された「兵庫行動枠組」に続き、国際社会の防災活動の基本指針を策定します。

◆**本件に関する問い合わせ先:**

アジアパシフィックアライアンス事務局

TEL: 03-5213-4930 FAX: 03-5213-4929、Email: pr@civic-force.org

URL: <http://civic-force.org/>